

# みやぎのボランティア 市民活動情報誌

2016  
vol.226  
毎月1日発行

## 3月号

### 杜の伝言板

# ゆるる

月刊



- 東日本大震災から五年を経て 募金サイト『復興みやぎ』で支援したNPOの「今」
- 地域の居場所「ほっとサロン将監」 NPO福祉ねっと宮城
- ニーズから出発する!～「制度からの出発」ではなく、「今何が求められているか」に応える～  
認定NPO法人ばざー太白山社会事業センター

みやぎNPOプラザからのお知らせ

NPO夜学～世のため人のため、考動する人になるための道しるべ～ 一つの体験を次への一步に

杜の伝言板ゆるる  
ホームページ



—東日本大震災から五年を経て—

# 募金サイト『復興みやぎ』で 支援したNPOの「今」

<http://www.fukkou-miyagi.jp/>

『復興みやぎ』では、支援した9団体の中から、本誌面で3団体ご紹介しています。

- NPO法人泉里会
- NPO法人住民互助福祉団体ささえ愛山元
- NPO法人どんぐりの家

そのほか、下記6団体の最新情報も掲載しています。

- NPO法人輝くなかまチャレンジド
- NPO法人創る村
- NPO法人なごみ
- NPO法人のんびりすみちゃんの家
- NPO法人みどり会
- NPO法人みやぎ身体障害者サポートクラブ

東日本大震災により、宮城県内のNPOの活動施設も大きな被害を受け、建替、改修、移転など多額の資金を迫られました。それでも、NPOの皆さんからは事業を断念する弱気な言葉はありませんでした。地域のために再開を目指す前向きな意志が伝わってきます。しかし、日々の活動だけでも大変ななか、修繕費などの資金繰りは厳しい現状がありました。そんなNPOを応援するため、杜の伝言板ゆるるは、震災から三ヶ月後に、寄付を募るサイト『復興みやぎ』を立ち上げ、寄付者自らが、応援したい団体を選び、直接寄付をする募金を呼びかけました。

全国からたくさんの方の寄付金や助成金が届いているという喜びの声とともに「資金面だけではない、温かいメールと『つながり』『絆』という、かけがえのないものも得ました」と皆さん共通して言います。震災が残した爪痕は確かに大き過ぎましたが、それによって生まれたものもある。各団体の言葉がそれを物語っています。

今回は震災から五年が過ぎ、『復興みやぎ』で募金を呼びかけた被災団体が、これまでどのような活動をしてきたのか、近況を含め取材しましたので、一部をご紹介します。

## ●●波が来ない高台にケアホームを再建●●

気仙沼市本吉町唯一の障がい者のグループホームとして「ケアホームめぐみ」を運営していたNPO法人泉里会は、新たな施設の開所を翌月に控えたあの日、改修したばかりのグループホームが、津波により跡形もなく流失しました。震災後、ライフラインも不便な中、事業の見直しもつかない状況でしたが、再開を待ち望む声を聞き、被害を免れた「ケアホームめぐみ」と助成を受け敷地内に建設したプレハブ施設で障がい児のデイケアの事業を続けました。

被災した施設の再建もあきらめず、『復興みやぎ』で三七〇〇万円の目標額を掲げて寄付を募り、関西日米婦人会、丸紅基金、株式会社デンソーの「はあとふる基金」などの寄付、助成を得て目標額を達成。平成二十五年五月、ついに「ケアホーム猪の鼻」を開所しま



▶【泉里会】クリスマス行事の様子

した。さらに、障がい児の一時預かり支援施設「めぐみキッズハウス」も併設オープン。キッズハウスの遊具費や、車両提供などの物資も届きました。

「五年が経っても忘れず応援してくださる方に恩返しする気持ちで、いただいたご寄付は、これからも地域の皆さんが過ごしやすい環境を整えるため活用していきます」とスタッフの木村文子さん。「ここまで来れたのは、資金面だけでなく、ボランティアや自衛隊の皆さんの人力的な支えもあったからこそ。感謝の気持ちでいっぱいです」

ケアホームの再建に尽力していた故森谷理事長はいつも言っていました。「施設の開所がもう少し早く、利用者を受け入れていたら大変だった。施設の被害だけで済んでよかった。お金の損失なら何とかなる。地域住民と築いてきたつながりは取り戻せないからね。地域に寄り添うことを大切にしていた先代の教えを忘れることなく、これからも活動を続けていきたい、と木村さんは言葉をかみしめていました。

## ●●ワンデイシェフで 活気づくささえ愛山元●●

山元町で「助け合いの精神に基



づき、安心して老いるために」を合言葉に、高齢者のデイサービスマや宅老などの介護保険事業、手



【ささえ愛山元】  
ワンデイシェフの様子

芸教室などのサークル活動を通して、地域住民の楽しく集える居場所を運営していたNPO法人住民互助福祉団体ささえ愛山元は、震災で、常磐線山下駅の東にあった施設一棟は津波で全壊、駅の西側にあったもう一棟も一階の天井まで津波が押し寄せ大きな被害を受けました。「当時は途方に暮れる毎日だったの」と代表の中村怜子さんは当時を振り返ります。

それでも、行き場のない人が多い現状を目のあたりにし、地域の心の拠り所になる場所を作ろうと活動再開を決意しました。

震災直後は、仮設住宅で訪問支援を続けながら、被害を受けた施設の改修工事を進め、同年十月に利用者の受け入れを開始。そして、二年後の平成二十五年八月には、津波で流失した施設に代わる新た

な施設を高台にオープンしました。当初、『復興みやぎ』で掲げた募金の目標額は一七〇〇万円。しかし、再建費用は大きく上回ります。行政の補助金を得ても、目標額を超える費用が必要となり賄う当てはありませんでした。そんな時『復興みやぎ』の寄付をはじめ、全国から応援金が届き、施設再建に加え、運営に必要な備品なども整えることができました。

「震災後、全てを失いゼロからのスタートでしたが、温かいご支援をいただき感激しました。今も個人の方から寄付が届きます。皆さんからのお志を大切に、前へ進んで行きます」と中村さんは優しく頼もしい口調で語ります。

今は毎日が楽しいという中村さんが、コミュニティづくりの一環として昨年から始めた「ワンデイシェフ」は地元的女性が交代で一日シェフを務める大人気の昼食交流会です。料理を提供する側、味わう側双方が交流を深める場になっていけると言います。

山元町は震災後に高齢化が加速し、三五・七%と県内では四番目に高い高齢化率。このような交流や生きがいにつながる居場所が今求められています。「これから地域の復興の一助になる息の長い

活動を続けていきます」と話す中村さんの背後からは、とても楽しそうな笑い声が聞こえてきました。

### ●●●●● 大きな施設で活動が 広がったどんぐりの家 ●●●●●

NPO法人どんぐりの家は、登米市の南方町と迫町新田で、高齢者のデイサービスと障がい児の日中一時支援を行っていました。震災後、主たる活動拠点であった南方町の施設は被害が少なく、震災直後から宿泊場所の提供や炊き出しなど、復旧・救済活動に尽力しましたが、新田の施設は大きな被害を受け閉鎖。そのため、一八五万円の初期改修費の負債が残りました。

ち、共感する個人の方や、株式会社デンソー、関西日米婦人会、日本フィランソピー協会などからの寄付・助成金を得て、資金を工面しながらも施設の再建費用を賄うことができました。そして平成二十四年四月、どんぐりの家は新しく生まれ変わりました。「皆さんの温かいご支援には、感謝の言葉しかありません」と代表の石川志穂子さんは言います。

地域の高齢者や仮設住宅の皆さんの安否を確認しながら行う配食サービスには、寄付として届いた電気自動車を活用しています。利用者と一緒に作った野菜や、地元の皆さんから届く野菜を使った手作り弁当は大変好評です。また、交流が苦手な中高年男性に、もつと気軽に施設を利用してもらうため取り組み始めた「ちよいワルおやじの会」をはじめ、恒例となっている近所の幼稚園や小学校の子ども達との交流会など、地域に溶け込み、無くてはならない存在になっていっているどんぐりの家。「これからも皆さんの期待に応えられるよう地域に寄り添う活動を続けていきます」石川さんの地域に根ざしたまっすぐな言動が、多くの共感を得る理由だと、優しい言葉の数々から伝わってきました。

『復興みやぎ』で寄付目標額を一六六〇万円と掲げ、以前の倍近くの利用者を受け入れることができ、大きな施設の建替えに着手しました。復興に取り組みう



▶【どんぐりの家】  
節分行事の様子

活動が続いていきます」と話す中村さんの背後からは、とても楽しそうな笑い声が聞こえてきました。

# 地域の居場所

## ほっとサロン将監

NPO福祉ねっと宮城 事務局長 藤田 佐和子

「困ったときはお互いさま」という理念の下、仙台市内で「住み慣れた地域で、安心して暮らし続けるまちづくり」に向けて、市民参加で福祉サービスの提供及びシニアの社会参加を推進している十三団体がネットワークを組み、平成二十五年に「NPO福祉ねっと宮城」を立ち上げました。同年八月に仙台市の市民協働事業提案制度に「ふれあい・支えあいのまちづくり推進事業」を提案し、平成二十六年年度の協働事業として採択されました。

平成二十六年度は、二十九年年度の介護保険制度改正に先立ち、地域の担い手となるボランティア養成を市内各地で行いましたが、参加者が多いが実際に活動を始めると人は少なかったことから、次なる課題解決策として「居場所を通じて担い手育成」を二十七年事業として提案し、採択されました。



▼ほっとサロン将監

その結果、仙台市泉区将監団地で平成十年から住民参加型の配食サービスを行っている「けやきグループ」との連携をモデル事業として、平成二十七年六月二十五日に「ほっとサロン将監」をオープンしました。

### ●●● ボランティアと資金 ●●●

きっかけは、四月五日に食事サービスネットワークのフォーラムで佐藤涼子さんと出会い、「サロン活動を始めてみない？」と声がけたことから始まりました。

その後、十四日に事務所を訪問して以降の展開は、今回のサロン活動のリーダーである佐藤涼子さんと菅原敦子さんにとっては、あれよあれよと言う間の怒涛の時間だったに違いありません。全く何も無いところから、「老人憩の家」を借り、冷蔵庫やガス台、長机やパイプ椅子、ふれあい会食のためのお皿やコーヒーカップなどを買った、チラシを全戸配布してボランティア募集したのですから。約二ヶ月ちよつとで、食事を提供する週一回のサロン活動のスタートを切ったのは、今考えると「凄い」の一言でしかありません。

短期間で一挙に実現できたのは、

「福祉ねっと」と、将監地域で長年ボランティア活動してきた「けやきグループ」のリーダー二人が、それぞれの専門性を発揮して役割分担しながら準備してきたからだと思います。そして、助成金や仙台市からの補助金があったから。

### ●●● みんなの居場所 ●●●

毎週木曜日、九時半前には、ボランティアリーダー二人が鍵を受け取り、空気の入れ換えをし、トイレ掃除をします。そこに、ボランティアが自分で決めた時間に合わせて自転車や徒歩でやってきます。リーダー二人は週ごとに交代で台所と受付を担当し開店の準備を行います。台所ではお湯を沸かしたり食器を消毒する人、会場では襖を外したり、二人一組で机を組み立て、椅子を並べる人、それぞれが何をすればいいか判断しながらテキパキと動きます。一輪挿しやお茶菓子を各机に置き、準備が整って始めてのぼりを四ヶ所に立て、イーゼルを玄関先に置くなど開店準備終了です。十時半前にはスタンバイし、ボランティア同士でコーヒーを楽しんでいます。

開店当初は一〇〇円・四〇〇円の手ケットを用意していましたが、



▶食事を地域の皆で囲む



今ではもっぱら受付用紙に○をつける簡素なスタイルにしています。ボランティアも参加者の一人なので、ランチを食べない人は二〇〇円を入れ、食べる人は五〇〇円を箱に入れます。ほっとサロン将監は、参加者の居場所でもありボランティアにとつての居場所でもあるのです。六ヶ月にわたるサロン活動で、杖が必須だった人が持ち歩かなくなり、受け身で話を聴いていた人の笑顔が増え、サロンで出会った人たち同士が仲良くなっていく姿を見て、地域に“出会う場、語り合う場”があると、つながりが深まり、介護予防にもなることを実感しています。個人的な話で恐縮ですが、肩こりでちよっと体調が悪いと思う時でも、活動が終わる頃には元気をもらって、軽やかになっています。ボランティアは人

が喜んでいる姿を見て、自分の喜びとし、やりがいを感じるとよく言われるゆえんかもしれませぬ。あるボランティアが、「ボランティアのつもりで参加しているけれどボランティアされています」と語っていますが、同感です。私たちより年配のシニア世代から生き方について学ぶこともあれば、戦争の頃の話、まだ開発されていない頃の仙台の街の話などを聞き、「へえ、そうだったのか!」と、知らないことを知る喜びにワクワクすることもしばしばです。

どんなサロン(居場所)にしたいか、皆で話し合った時、地域を限定せずに老若男女が集まる場をイメージしましたが、いつの間にかシニア世代のサロンになっていました。しかし、これも地域ニーズを反映した結果であると思っています。たところ、六ヶ月目にして思いがけず、初めて若いママさんと五ヶ月の赤ちゃんが登場しました。サロンに居た全女性は喜び、順番に抱っこし始めました。また、「ずっとこのぼりを見て気になっていたのよ」と言って、近所の友人を誘っておしゃべりを楽しんで帰って行った二人連れもいました。少しずつですが地域に受け入れられ、定着しているのを感じます。

◀老若男女が憩う



●●●これから検討してほしいこと●●●

今回は、「将監老人憩の家」の運営委員会の肝いりで会場費は無料、冬の灯油代などの水道光熱費も助成金から支払うことができましたが、四月以降、全てが自己負担になると運営が厳しくなります。また、介護保険が改正され、自助(介護予防)と互助(要支援の人たちを地域で見守る)という流れが民生委員や町内会長にも浸透してきており、私がお会いする町内会長さんは皆、有償ボランティアで運営したいと言っている点が一昔前と違ってきます。

無償ボラは尊いし、活動内容によつてはそれが妥当な場合もありますが、週一回責任をもって活動

する人に有償の仕組みがあると、特にシニア世代にとつては生きがい・やりがいにつながって力を発揮すると思います。

また、今後の課題として移動手段の確保があります。歩くも身体にもいいし、介護予防にもつながることは分かっていますが、足腰が弱くなり、歩いて七、八分の距離でも車に乗ってくる人がいます。また、サロンに来たくても交通手段がなく家に閉じこもっている人もいます。さあ、運転ボランティアの出番ですが、リスクを考えると活動に踏み出せないという現状があります。

独居高齢者や高齢者夫婦が増え、超高齢社会に突入することを考えると、閉じこもりを防ぐためにも移動サービスについて本気になって検討する時がきたように思います。

**NPO福祉ねっと宮城**

〒981-3213 仙台市泉区南中山2-2-3  
NPO法人グループゆう内  
●TEL: 022-376-7679  
●E-mail: lnet5piece@gmail.com

**けやきグループ**

〒981-3132 仙台市泉区将監1-11-12  
●TEL/FAX: 022-773-0749  
(火曜～金曜 13:00～17:00)  
担当: 佐藤、菅原

# ニーズから出発する!

## 「制度からの出発」ではなく、 「今何が求められているか」に応える

認定NPO法人ばざーる太白社会事業センター

障がい者及び高齢者・児童等が地域で、分け隔てのない生活ができる幅広い環境づくりを目指し、何らかのハンディキャップを持つ人々の「ニーズ」に合わせ地域に密着した支援活動を展開する認定NPO法人ばざーる太白社会事業センター。団体名の英文NPO Bazar Taihaku Social Work Centerから略称をNPO・B・T・S・W・C、ビートスイッチとしています。

ビートスイッチは、平成十五年に宮城県内で障がい者へのIT支援や就労支援を実施してきた斎藤茂さん(現代代表理事)を中心としたメンバーや障がいを持った当事者がつどい、前身となる「ばざーる太白」を設立。当時は、まだ盲学校以外でのサポートがほぼないに等しい状況だったことから、障がいを知り、学ぶための勉強会を始めたほか、パソコンを使った障がい当事者・高齢者の生活の幅を広げるためのパソコン支援を行っていました。その後、障がいを持っていても地域で暮らしていけるような環境づくりや居場所づくり、市民に向け発信する必要性を感じ、平成十七年四月にNPO法人化し、現団体名に変更。同年六月にはマイクロソフト株式会社と連携し、

ITの活用を通じた障がい者の自立支援や障がい者にIT支援のできる人材育成をする「宮城UPプログラム」に取組んでいます。

一方、同年の秋には、仙台市太白区八木山に地域サロン「クラブハウス恐竜やま」を開所しています。



▲クラブハウス恐竜やま

### ●● ニーズに正面から向き合う ●●

「恐竜やま」は、地域の人たちも立ち寄ることができる居場所になればと、空き店舗を利用してオープンしました。きっかけは、利用者からの声でした。「同じ障がいを持った人は、こんな時どうしているか知りたい」、「視覚に障がい

を持っているけれど、何かしたい」、「目が見えなくとも、外出したい」、「パソコンを使いたいののに、わからない」といったニーズから活動が広がっていきました。

「やりたいことができない。そこから出てくる不満や文句こそ、本当のニーズです」と、副代表理事の千葉康彦さん。丁寧にニーズに向き合う姿勢から、今では利用者や関係者から、「こういうことがしたい」という提案や相談がくるまでになりました。

まさに暮らしの中の「こうした、ああしたい」を「かたち」にして行くための場であり、地域の中で、日頃から気軽に行けて安心して居れるところ、そこには誰かがいて、いろいろ楽しめるがある、



▶マッサージの様子



▶点字付き名刺作成中



そんな居場所づくりです。今ではこの場所を拠点に、視覚障がい、高次脳機能障がいを持つ人々のサポート活動を始め、IT支援、自閉症支援、地域交流サロンの運営など、日々変化していく利用者のニーズや想いに寄り添い、活動を展開しています。

●●●年をとってほしいものために●●●

活動を始めてから、十一年が経った平成二十六年。視覚障がいを持つ利用者から、「仕事がしたい」という声が挙がりました。その真意は、生活を豊かに楽しみたい、そのために自分の収入を自分で確保したい、という想いからでした。

仕事をしたいというニーズの

化に対応するため、就労できる環境づくりを団体として目指すことにしました。

昨年十月、恐竜やまの施設内に、就労継続支援B型事業所(※)「希望の星」が開所しました。

現在、希望の星には十名の当事者が利用し、点字表示や点字付き名刺作成、マッサージなどの就労訓練を受け、自立と社会参加の一步を踏み出しています。

- ★点字部門  
点字名刺、点字表示作成
- ★マッサージ部門  
出張先と『恐竜やま』での施術
- ★クラフト部門  
ビーズ製品やパンフラワーを作成・販売
- ★パソコン部門  
データ入力、テープ起こし、点字資料作成
- ★食品加工部門  
食品加工品の製造・販売

通所する利用者は、「同じ障がいを持つ人達と仕事ができ、緊張せずにいられる」と笑顔で話します。希望の星を支えるのは、スタッフとボランティア総勢十三名。支援活動を行う田副久美子さんは、「もっと大きく成長しますので、

◀ハックルベリー畑での農作業



これからの希望の星を見守っていただくと熱く抱負を語ってくれました。

●●●目標は設定しない●●●

ビートスイッチは、利用者の「今解決したい課題・ニーズ」に合わせた活動をするため、活動当初から到達目標は設定していません。希望の星を開所してからは、開所した満足感よりも、これからどう活動を展開していくか、希望の星にどう人(マッサージ希望者)を呼び込むかが大きな課題です。千葉さんは今後について「支援者側が立てた目標は当事者にとって合わないものがほとんどです。当事者

それぞれが思い描く目標に向けて、道をつくるためのアドバイスやサポートをしていきたい」と抱負を語っています。

そして斎藤さんは、「多くの市民の方に活動や障がいについて知ってほしい。何事もまずは知ることから。興味関心がわいてきたら、一歩踏み出して意思表示してほしいですね」と、メッセージを寄せています。

まずは障がいを知ることから始めましょう。

(※)就労継続支援B型事業所 障害者総合支援法に基づく就労継続支援施設。雇用契約を結ばず、利用者が作業分のお金を工賃として受け取り、比較的自由に働ける「非雇用型」。

**認定NPO法人ばざーる太白社会事業センター (ビートスイッチ)**  
 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-7-15-1002  
 社会福祉士 斎藤茂事務所内  
 ●TEL : 022-292-7160  
 ●E-mail : btswc.webmail@gmail.com  
 ●URL : <http://npobtswc.p2.bindsite.jp/main/index.html>

---

**クラブハウス恐竜やま 希望の星**  
 〒982-0801 仙台市太白区八木山本町2-24-1  
 ●TEL : 022-228-5060

# NPO夜学

～世のため人のため、考動する人になるための道しるべ～

一つの体験を次への一歩に

みやぎNPOプラザ

このページは、みやぎNPOプラザからのお知らせです。

▶第4回NPO夜学ではこれからどう市民活動と関わるかを参加者同士話し合いました



「社会のために何かしたいけどどう始めていいかわからない」。そんな想いを持つている学生・社会人のためにみやぎNPOプラザが用意する場が「NPO夜学」です。NPOを知ってもらうことをきっかけに新たなNPOの担い手が増える事を願い、今年度も開催しました。

**NPOでボランティア体験にチャレンジ!**

今年度、NPO夜学は新たなチャレンジをしました。それは『実践編』と銘打ったボランティア体験プログラムを取り入れたことです。「NPOを体験する」ことで、NPOをより身近に感じ、今後活動を始めるための一歩としてもらうことが狙いでした。体験先のNPOは第三回NPO

夜学のゲストでもあったNPO法人アートワークショップすんぶちよ、NPO法人仙台夜まわりグループ、仮認定NPO法人ハーベストの三団体。実践編の期間は十二月〜一月とあまりボランティアに適した時期ではなかったにも関わらず、のべ三十四名の方が体験に参加しました。

## 体験してみても感想は?

実践編の参加者がNPOのもとでどんな経験をしたかについては、今年一月に行われた第四回NPO夜学で他の参加者との共有が図られました。体験者からは「実際に接してみることで路上生活者の方々のイメージが変わった」「自分の経験でも、中学生や高校生が将来を考えるうえでのヒントになることがわかった」など、それぞれのNPOの理念や活動に共感する声がありました。

なかにはNPO夜学のプログラムから離れて自主的にNPOと関わるようになった参加者も。NPO法人アートワークショップすんぶちよでボランティア体験をした念佛明要さんは、「もっと多くの人にすんぶちよの活動を知ってもらえるよう、これからは情報発



◀すんぶちよ代表の西海石みかささん(左)と打ち合わせ中の念佛さん(右)

信のお手伝いをしていきたい」と、自身がイラストレーターであることを活かしたNPOとの関わり方を見つけたようです。

こうした体験者の声は、まだ体験をしたことがない参加者たちにとっても刺激となったようで、全過程が終了した今でも、もっとボランティアがしたいという声が届いています。

あいにく、今年度のNPO夜学はすでに終了していますが、「NPOに関わりたい」「NPOの情報が欲しい」という方は、ぜひみやぎNPOプラザまでお気軽にお問い合わせください。みやぎNPOプラザはこれからもNPOとみなさんをつなぐ架け橋であり続けます!

## プラザのNPO向け相談・講座

お申込みはコチラから

法人設立・運営相談

毎週水曜日 13:00~17:00

会計・税務相談

3/12(土) 13:00~17:00

## みやぎNPOプラザ

〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5  
(指定管理者:認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる)

☎ 022-256-0505 ☎ 022-256-0533

✉ npo@miyagi-npo.gr.jp

みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです。

## みやぎNPO情報ネット

●TEL/FAX: 022-256-0511

●E-mail: info@miyagi-npo.gr.jp

●http://www.miyagi-npo.gr.jp/



## 海でつながるプロジェクト2016 サポートプログラム

- 助成対象：海との多様なつながりを生かしながら独自性のある取り組みを実施し、次世代を担う子どもや若者を中心として多様な人が海への好奇心を持ち、行動を起こす機会をつくるもの
- 対象団体：本制度の主旨に沿った取り組みを行う実行委員会及び財団法人、社団法人、NPO法人等の法人格を有する団体、各種組合等の業界団体、ボランティア団体等
- 助成金額：上限金額なし、事業費総額の80%を補助
- 応募締切：インターネット申請3月15日(火)17:00まで  
※3月14日(月)23:59までCANPAN団体登録をしてください
- 連絡先：海でつながるプロジェクト2016 サポートプログラム事務センター  
TEL：03-6435-5752(平日9:00～17:00)  
URL：[http://www.nippon-foundation.or.jp/what/grant\\_application/programs/marine\\_day/](http://www.nippon-foundation.or.jp/what/grant_application/programs/marine_day/)

## 赤い羽根共同募金 平成28年度助成事業 「住民力・地域力・福祉力を高める支援事業」

- 助成対象：生活課題解決事業(福祉力を高める事業)、地域課題解決事業(住民力・地域力を高める事業)等  
※詳細は下記URL参照
- 対象団体：宮城県内に所在・活動場所を有する下記の団体  
・ボランティア団体・市民活動団体/NPOなど  
・地区社会福祉協議会・地区民生・児童委員協議会  
・住民団体(自治会・町内会を含む)  
・子ども育成会・PTAなど  
・中高大学を中心としたボランティア団体  
※平成28年度事業共同募金一般配分の助成が決定している団体は対象外
- 助成金額：1団体あたり上限30万円  
(助成対象事業費総額の90%以内の金額)
- 応募締切：3月31日(木)当日消印有効
- 連絡先：社会福祉法人宮城県共同募金会  
TEL：022-292-5001  
URL：<http://akaihane-miyagi.or.jp/>

## 連合・愛のキャンパ 地域助成

- 助成対象：大規模災害などの救援・支援活動、人権救済活動、環境保全活動、障がいをもった人たちの活動、子どもの健全育成活動、医療・福祉・地域コミュニティ活動
- 対象団体：営利を目的としない、地方連合会の推薦がある団体、連合組合員やその家族、あるいは退職者が積極的にNPOなどの運営に参加している団体が行う事業やプログラム等(詳細は下記URL参照)ただし、株式会社など営利を目的とする団体、社団法人、財団法人、社会福祉法人、医療法人、学校法人、宗教法人は対象外となります
- 応募締切：3月31日(木)
- 連絡先：※「申請団体・組織」が所在・活動する「地方連合会」までご連絡ください(宮城県の連絡先)連合宮城  
TEL：022-263-9762  
URL：<https://www.jtuc-rengo.or.jp/info/boshuu/2015campa/chiiki.html>

## 2016年度(第14回)ドコモ市民活動団体への助成

- 助成対象：「子どもを守る」をキーワードに子どもたちの健やかな育ちを応援する活動(活動テーマ詳細は下記URLをご覧ください)
- 対象団体：民間の非営利活動団体でNPO法人などの法人格を有する団体、取得申請中の団体で6月末までに法人登記が完了見込みの団体(活動実績が2年以上あること)
- 助成金額：1団体あたり標準額50万円/上限100万円
- 応募締切：3月31日(木)必着
- 連絡先：NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド事務局  
TEL：03-3509-7651  
URL：<http://www.mcfund.or.jp/>

## 第28回NHK厚生文化事業団 地域福祉を支援する「わかば基金」

- 支援内容：【支援金部門】  
対象：国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動の輪を広げたいというグループ  
助成金額：1グループにつき、最高100万円  
【リサイクルパソコン部門】  
対象：パソコンを利用して、すでに地域で活発な活動支援に取り組み、台数を増やすことで、より高齢者や障害のある人に役立つ、活動の充実を図れるグループ  
贈呈台数：1グループにつき、3台まで  
【東日本大震災復興支援部門】  
対象：被災地に活動拠点があり、その地域で福祉活動を進めているグループ。活動の再整備を進めたい、被災地に必要な新たな事業を展開したいと考えているグループ  
助成金額：1グループにつき、最高100万円
- 対象団体：地域に根差した福祉活動に取り組むグループ(法人格をもつグループは対象外。但し、NPO法人は申請可)
- 応募締切：3月31日(木)必着(郵送のみ)
- 連絡先：社会福祉法人NHK厚生文化事業団「わかば基金」係  
TEL：03-3476-5955(平日10:00～18:00)  
URL：<http://www.npwo.or.jp>

## 平成28年度 タカラ・ハーモニストファンド助成

- 助成対象：日本国内の森林、木竹等の緑を保護・育成するための活動や研究、河川等の環境保全創出のための活動や研究
- 対象団体：応募要項にある要件を満たす、営利を目的としない個人、任意団体  
※過去にタカラ・ハーモニストファンドの助成を受けていない個人・団体を優先します(詳細は下記URL参照)
- 助成金額：総額500万円程度、助成件数10件程度
- 応募締切：3月末日 必着
- 連絡先：公益信託タカラ・ハーモニストファンド事務局(みずほ信託銀行株式会社 京都支店 営業第2課)  
TEL：075-211-6231  
URL：<http://www.takarashuzo.co.jp/environment/fund/yoko.htm>

### 3/21 平成27年度仙台市震災メモリアル・市民協働プロジェクト 伝える学校の学級会

「伝える学校」では、さまざまな専門性をもった団体が市民参加型プロジェクトを展開し、東日本大震災を伝える活動を行ってきました。「伝える学校の学級会」では、今年度の活動の総括を行うとともに、これからの「伝える」活動について、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

- 日 時：3月21日(月) 10:00～15:30
- 場 所：せんだい3.11メモリアル交流館 1階交流スペース  
(仙台市若林区荒井字杏形85-4)
- 内 容：10:00～12:00 活動報告会  
「市民協働」という視点における震災メモリアルのあり方について、今年度の活動を振り返りながらお話しします。  
13:30～15:30 これからの「伝える」を考える  
「震災」という言葉を取り巻く状況は多様化し、抱える課題も多様化しています。そうした中で、今必要な「伝える」行為とはどのようなことか。ヒアリングをもとに、当日皆さんと一緒に考えていきます。
- 参加費：無料
- 申込方法：事前申込不要、直接会場へお越しください
- 主 催：仙台市
- 連絡先：仙台市市民局市民協働推進課  
TEL：022-214-8002(平日9:00～17:00)  
E-mail：sim004100@city.sendai.jp

### 3/23 男塾～老後が変わるシニア男性のための学び

誰もが願う健康的で楽しい老後。そのために今から準備できることや心構えを学び、元気で生き生きと生活していきましょう。今後の参考になるような活動も紹介します。

- 日 時：3月23日(水) 10:00～11:30(受付9:45～)
- 場 所：宮城野区中央市民センター 2階 第2会議室
- 内 容：①講話『知っていますか?介護予防』  
②介護予防運動サポーターによる健康体操と脳トレ  
③交流会 活動紹介と情報提供
- 対 象：おおむね60歳以上の方
- 定 員：20名(先着順)
- 参加費：500円
- 申込方法：下記連絡先にTEL・ショートメール・E-mailで申込み
- 主 催：NPO法人アミュージズおひさま
- 連絡先：担当：平塚  
TEL/ショートメール：090-9741-6334  
E-mail：ohisamakids@gmail.com

### 3/24 シンポジウム 「先進事例から考える NPO法人への寄付税制優遇条例」

県や市町村が条例でNPO法人を指定すると、そのNPO法人への寄付金に税制優遇がつく制度があります。この制度をうまく活用し、NPO法人への寄付金額の増加を進めている先進自治体の活用例をもとに、今後県内でもこの制度が上手く活用されるにはどうしたらよいかを考えてみませんか?

- 日 時：3月24日(木) 14:00～17:00
- 場 所：みやぎNPOプラザ 交流サロン
- ゲ ス ト：鈴木 康久氏(京都府府民生活部府民力推進課長) ほか
- コーディネーター：大久保 朝江(みやぎNPOプラザ館長)
- 内 容：パネルディスカッション  
「NPO法人個別条例指定を運用している先進自治体の事例紹介」
- 対 象：どなたでも
- 定 員：40名(先着順)
- 参加費：無料
- 申込方法：下記の連絡先にTELでお申込みください
- 主 催：宮城県(みやぎNPOプラザ)
- 企画・実施：認定NPO法人杜の伝言板ゆるる
- 連絡先：みやぎNPOプラザ  
(連絡先はP8をご覧ください)

### 3/25 NPO法人ミュージズの夢 芸術サポート教室 春の音楽体験会

ミュージズの夢の芸術サポート教室は、音楽やアートの楽しい体験とたくさんのお友達が待っています♪オーケストラや合唱クラスなど大人の方も楽しめるプログラムもあります。春の楽しいスタートに始めてみませんか?

- 日 時：①3月25日(金) 14:00～ ②3月27日(日) 14:00～
- 場 所：ミュージズの夢 春日町レッススタジオ  
(仙台市青葉区春日町7-19 ベルトラックス春日町 6階)
- 対 象：心身に何らかのハンディを持つお子さん～大人の方
- 参加費：無料
- 申込方法：TEL・FAX・E-mailで下記連絡先まで事前申込要  
※お申込みの際は、氏名、連絡先、年齢、学校、学年、参加希望日をお知らせください
- 申込締切：3月23日(水)
- 主 催：NPO法人ミュージズの夢
- 連絡先：事務局 TEL/FAX：022-267-9540  
E-mail：info@musenoyume.jp

## 情報をお待ちしています

- 申込方法：問合せ先を明記の上、FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。 **掲載は無料です!**
- 締切：毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します)
- 紙面の都合で掲載できない場合があります。 ○お問合せは事務局まで。  
※申込みいただいた情報は「みやぎNPOネット」にも提供いたします。

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6  
TEL：022-791-9323 FAX：022-791-9327  
e-mail：npo@yururu.com

## 寄付のお願い

みやぎのボランティア・市民活動の情報を発信している月刊情報誌「月刊杜の伝言板ゆるる」。1997年の創刊以来、皆さんのご寄付と応援に支えられて、毎月欠かさず発行を続けてきました。これからも情報誌を通して、みやぎの市民活動を発信し、ボランティアや市民活動に取り組みやすい環境をつくっていきます。活動へのご支援よろしくお願ひいたします。

「認定NPO法人」である当法人へのご寄付(賛助会員の会費含む)は、税制上の優遇措置(寄付控除)の対象となります  
当法人を応援してくださる方のご寄付は、こちらから受け付けております。

【お振込み先】  
郵便振込口座 02250-0-43800  
加入者名 特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる  
※会員申込については、P14をご参照ください



場所：カリタスジャパン石巻ベース  
(石巻市末広町3-14)

◆仙台会場：3月19日(土)、4月16日(土)  
各日14:00～16:30【毎月第3土曜日】  
場所：あしなが育英会 仙台レインボーハウス  
(仙台市青葉区五橋2-1-15)

- 対象：大切な方をなくされた方、どなたでも参加可能
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTEL・E-mailでお申込み下さい  
※事前の申込みは必須ではありませんが準備の都合上、ご連絡頂けると助かります
- 主催：NPO法人仙台グリーンケア研究会
- 連絡先：TEL：070-5548-2186  
E-mail：griefoffice@gmail.com  
URL：http://www.sendai-griefcare.org/

民活動の運営・法人設立・雇用、難しくてわからない…？そんな悩み事はありませんか？お気軽にご相談ください。

- 日時：3月18日(金)1団体につき1時間  
①13:30～14:30 ②14:45～15:45  
③16:00～17:00  
※他の日時をご希望の方はご連絡ください(要相談)
- 場所：名取市市民活動支援センター(名取市大手町5-6-1)
- 対象：名取市にお住まい、または名取市内で市民活動をしたい・すでにしている方
- 申込方法：団体名・氏名・連絡先・希望日時を記載し、下記連絡先までFAX・E-mail、またはTELで事前申込み
- 連絡先：名取市市民活動支援センター  
TEL：022-382-0829 FAX：022-382-0841  
E-mail：npo@natori-npocenter.or.jp

### 3/13 第54回 仙台ピアカウンセリングの集い

大震災から早や5年。あなたの痛んだ心は修復出来たでしょうか？こんな時だからこそ話し合える仲間が、話す場が必要です！仲間と経験と力と希望を分かち合い勇気をもって力強く、一步一步ともに歩んでいきましょう！

- 日時：3月13日(日)14:00～16:00
- 場所：仙台市福祉プラザ10階 第3研修室  
(仙台市青葉区五橋2-12-2)
- 内容：ひたすら体験を語り又聴くことを通し、精神疾患や心の悩みから回復を目指します  
(タイプB型例会 クローズ方式)
- 対象：精神障がい当事者、健常者であっても今回の大震災で直接・間接を問わず心が痛み、回復が進まず悩んでいる方及び家族  
※医療、福祉関係者、ボランティア及び福祉に関心を寄せる方はタイプA型例会オープン方式にご参加下さい(次回は4/10(日)開催予定)
- 定員：20名(予約制、会場準備の都合上ご一報下さい)
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先に問合せのうえ参加
- 主催：仙台心のケア研究会
- 連絡先：TEL：080-3328-7186(担当：吉村)  
E-mail：qqw59pc9k@star.ocn.ne.jp  
URL：http://toaroad2010.web.fc2.com/link.html

### 3/19 あかね弁当から学ぶ ～家庭料理の基本講座～

調理が困難な方・高齢者の方へお弁当を作って届けて30余年！若林区の「あかねグループ」が「あかね弁当」の調理のコツを惜しまずお伝えします。

- 日時：3月19日(土)10:30～14:00
- 場所：若林区中央市民センター別棟2階調理室
- 内容：マグロの酢豚、春雨と菜の花のスープ、切り干し大根とひじきの煮物、青菜のお浸し、パン入り金団
- 対象：調理初心者、介護料理に悩む方、一人暮らしの方や学生、毎日の食事づくりに困っている方
- 定員：15名(先着順)
- 参加費：1,000円(材料費)
- 持ち物：エプロン、三角巾、筆記用具
- 申込方法：下記連絡先まで、事前申込み
- 申込締切：3月17日(木)
- 主催：NPO法人あかねグループ
- 連絡先：担当：笹本  
TEL：022-285-0945 FAX：022-282-4788

### 3/17 つるがや元気会講座 初めての介護保険 ～知っておきたい介護施設選びのポイント～

日々変化する介護保険制度。変わり続ける仕組みを理解し、いざ「施設を考えたい」となった時、どのように、何をって選べば良いのか、分かりやすく説明します。講義後半では、「要介護にならない為の運動教室」も開催します。

- 日時：3月17日(木)14:00～15:30
- 場所：アバイン2階 大ホール ※会場変更になっています
- 参加費：無料
- 主催：つるがや元気会
- 連絡先：ひまわり手芸店(芦澤) TEL：022-251-5663

### 3/21 いのちのつながり 戦場から震災へ… 写真展&復興コンサート

東日本大震災から5年。芸術を通して、戦争や震災について考えます。ぜひ、お越しください。

- 日時：3月21日(月)12:00～16:00
- 場所：エル・パーク仙台 6階 スタジオホール
- 内容：12:00～16:00写真展  
13:00～13:30総会  
13:45～14:45復興コンサート  
(カルテット・フィデス)  
プログラム：ヴィヴァルディ『四季』、クライスラー『愛の喜び』その他、東北うたの本より『春のあしおと』『おくれ雁』その他  
15:00～16:00解説とおはなし(佐々木 隆二)
- 参加費：無料
- 申込方法：申込不要、直接会場へお越しください
- 主催：みやぎ親子読書をすすめる会
- 連絡先：担当：酒井 TEL：022-228-1776

### 3/18 教えて！市民活動 なんでも相談会

こんな団体を作りたいけど、どうしたらいいの？NPOや市

ポイントによる目を引くタイトル部分の制作などを学びます。

- 日 時：3月12日(土) 13:30～16:30
- 場 所：せんだいメディアテーク 7階 会議室b  
(仙台市青葉区春日町2-1)
- 講 師：真山 正太氏(グラフィックデザイナー)  
千葉 浩二氏(ITメディアオペレーター)
- 対 象：デザインをよりパワーアップしたい方
- 定 員：10名(事前申込み先着順)
- 参 加 費：2,000円(当日会場にてお支払いください)
- 持 ち 物：パワーポイント2010以降がインストールされたパソコン  
※持参不可の場合は、貸出有  
貸出料500円(貸出回数に限りがあります)
- 申込方法：下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み  
講座申し込み専用フォーム  
(<http://mediadesign.jp/kouza/>)からも申込み可能
- 主 催：一般社団法人メディアデザイン
- 連 絡 先：担当：千葉 TEL(携帯)：090-3049-0613  
FAX：022-224-5308  
E-mail：kouza@mediadesign.jp  
URL：http://mediadesign.jp/

### 3/12 石巻に恋しちゃった♡ 第8回こらぼ♡ 2016.3.12-4.3

石巻・東松島・女川エリアの魅力満載！まちの達人たちが案内する地域体験プログラムです。

- 日 時：3月12日(土)～4月3日(日)
- 場 所：石巻・東松島・女川の各地
- 内 容：「まち」の達人たちが提供するプログラム多数  
※プログラム詳細は、下記URL参照
- 対 象：どなたでも
- 定 員：各プログラムごとに定員あり
- 参 加 費：各プログラムごとに設定
- 申込方法：下記いずれかの方法でご予約ください(事前にご参加されるプログラムをお選びください)  
①公式サイト(<http://ishikoi.com>)内「予約の方法」より予約画面へ

②下記連絡先へTEL(平日10:00～17:00)

- 主 催：石巻に恋しちゃった♡実行委員会
- 連 絡 先：事務局(NPO法人石巻復興支援ネットワーク内)  
TEL：0225-23-8588  
E-mail：ishikoi@yappesu.jp  
URL：http://ishikoi.com

### 3/13 障害のある子の家族が知っておきたい 「親なきあと」問題

障害のある子の家族の視点から、「親なきあと」にどのように臨み、準備をすべきか。現在の福祉の仕組みを総合的に考え、どのような方策があるのかを分かりやすく解説します。

- 日 時：3月13日(日) 14:00～16:00(13:30開場)
- 場 所：仙台市福祉プラザ「ふれあいホール」  
(仙台市青葉区五橋2-12-2)
- 内 容：講演「障害のある子の家族が知っておきたい「親なきあと」問題  
渡部 伸氏(行政書士/親なきあと相談室主宰)
- 対 象：障がい者とその家族  
この問題に関心のある一般市民
- 定 員：当日先着300名まで
- 参 加 費：無料
- 主 催：高次脳機能障害者家族会(仙台/宮城)
- 連 絡 先：担当：豊田 TEL：080-9638-6622  
E-mail：soba\_aoba@yahoo.co.jp  
URL：http://tbi-miyagi.jimdo.com

### 3/13 大切な人を亡くした方のわかちあいの会 …大切な人を亡くしたとき…

わかちあいの会では、ご遺族同士が、喪失による悲しみ、怒り、辛いお気持ちなどを、静かに語り合います。日常生活で語れなかったことを、ご遺族同士わかちあっていただく安心な場所です。

- 日時・場所：◆石巻会場：3月13日(日)、4月10日(日)  
各日14:00～16:30【毎月第2日曜日】

## 縦 覧 中

●縦覧中の団体の申請書類はこちらから確認できます

- 宮城県 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/seturitu-zyuran.html>
- 仙台市 [http://www.city.sendai.jp/d01/1202909\\_1433.html](http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html)

## !! 仙台市における認証手続きの変更について

国家戦略特別区域法第24条の4の規定により、仙台市では特定非営利活動促進法の特例が適用され、仙台市が所管するNPO法人の認証申請(設立、定款変更、合併)における申請書類の縦覧期間が、2カ月から2週間に短縮される等、認証手続きが変更になりました。仙台市は、縦覧期間中の申請書類をホームページで公表します。右記のURLからご確認ください。 ■[http://www.city.sendai.jp/d01/1202909\\_1433.html](http://www.city.sendai.jp/d01/1202909_1433.html)

NPO法人の設立を新しく申請した団体			
団体名	所在地	活動内容	受理日
宮城県 気仙沼市学童 保育運営委員会	気仙沼市	放課後等において保育を必要とする小学生を対象に児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業を行う。	1/12
子育てひろば 夢ふうせん	山元町	山元町において子育て支援に関する事業を行い、安心して子どもを生み育てるまちづくりの推進に寄与する活動を行う。	1/29
石巻・田代島 しまおこし隊	石巻市	田代島の魅力を広く世界に向けてアピールし、石巻市の活性化及び海洋レジャーの振興に寄与する活動を行う。	2/9

NPO法人に認証された団体			
団体名	所在地	活動内容	認証日
宮城県 高橋園	石巻市	高齢者や障害者等を対象に生活支援事業を行うもの	1/22
仙台市 宮城更生保護 社会活動支援 センター	青葉区	若者たちに、住居を提供し協働の生活を営ませ新たな技能、技術を習得、さらに収益も考えさせ生活を確立させる事業。若者たちが文武に親しみ、智、徳、愛の教育を受け、本人が誇りを持ち将来社会に役立つ人材に育てる事業。若者たちに自然の恩恵を体験させ認識させる事業。他	1/26
中山街づくり センター	青葉区	地域助け合い支援事業 高齢者の福祉増進に関する事業 子育て支援に関する事業 等	1/28

## 【仙台市 認定】新たに認定NPO法人を取得したNPO法人

- NPO法人あかねグループ(若林区)
- NPO法人Switch(宮城野区)

※認定(仮認定)NPO法人への寄付金は税額控除の対象になります。認定NPO法人は税制面で優遇措置を受けることができます。

## 宮城県のNPO法人数

# 801 団体

- 宮城県等所轄：383団体 ●仙台市所轄：418団体

※2016年2月10日現在



デイキャンプ、写真撮影ツアーなど自然を体験する野外活動を楽しみましょう。会員募集中です。お気軽にお問合せください。

- 活動内容：自然とともにこういう活動をします  
トレッキング(七ツ森、達居森、泉ヶ岳など)  
島めぐり(浦戸諸島・桂島、朴島、野々島)  
デイキャンプ、芋煮会(水の森公園)  
サマーキャンプ(泉区)  
野菜収穫体験(泉区)  
雪遊び、スノートレッキング(泉ヶ岳)  
クリスマス会(室内イベント) など

- 主 催：NPO法人森の学校
- 連絡先：事務局 TEL：050-5275-8695  
E-mail：info@morinogakko.net  
URL：http://morinogakko.net/

## イベント

### 3/11 3.11を忘れないウォーキング

祈ることしかできなかった「あの日たち」を想い、5年目の石巻を歩きます。追悼と被災者の「こころの復興」を祈念しながら…

- 日 時：3月11日(金)  
8:45スタート～13:00解散予定  
集合：8:45 JR石巻駅前  
※昼食休憩は行程に含みません。昼食は解散後、各自お願い致します。
- コース：石巻駅～立町通り～日和山→南浜地区→日和大橋→湊地区→内海橋→SSマツムラ(解散)  
※コース(約10km)予定
- 参加費：500円(当日ご持参ください)
- 注意事項：★イベント中のけが、事故などは応急の対応は致しますが、それ以上の責任は負いかねますのでご了承下さい  
★ゴミは各自お持ち帰りください。  
★荒天の場合を除き、雨天決行いたします  
実施するかどうが不安な方は下記連絡先までお問合せください
- 申込方法：スポーツショップマツムラ(0225-96-4334)にTELで申込み
- 主 催：NPO法人石巻スポーツ振興サポートセンター
- 連絡先：〒986-0822 石巻市中央2-10-13  
TEL/FAX：0225-96-4334  
携帯：090-8787-3873  
URL：http://www.i-support.or.jp/

### 3/12 仙台防災未来フォーラム2016 テーマセッションD 「トーク×トーク 女性たちのリーダーシップ2016」

「仙台防災枠組2015-2030」では、これまで災害弱者としてのみ認識されていた女性を、防災・減災を担う主体として位置づけ、女性のリーダーシップ促進の必要性を打ち出しています。東日本大震災後、地域で力を発揮している女性たちの活動に焦点をあてながら多様なリーダーシップ像を探ります。

- 日 時：3月12日(土)11:00～12:30
- 場 所：仙台国際センター会議棟2階 展示・レセプションホール桜2(仙台市青葉区青葉山無番地)
- 定 員：150名
- 参加費：無料

- 申込方法：下記申込フォームあるいは下記連絡先まで事前申込要  
※申込フォーム

http://www.sendai-l.jp/cgi-local/event\_t/view.cgi?ARTICLE=on&B\_NO=CAT01&NO=789

- 主 催：仙台市、公益財団法人せんだい男女共同参画財団
- 連絡先：仙台市男女共同参画推進センター  
エル・パーク仙台管理事業課  
TEL：022-268-8300 FAX：022-268-8304  
URL：http://www.sendai-l.jp/

### 3/12 オドリノタネ 親子で楽しむダンス ワークショップ!参加者募集!

オドリって、もっと難しいと思っていた。みんなで楽しく動けば、それでいいんだ。自分が気持ち良くなれば、その気持ちは大きな輪になる。身体を好きに動かすだけで、色んなオドリがうまれる。大人も子どもと一緒にオドリノタネを見つけよう!

- 日時・場所：各日10:30～12:00開催場所は毎回異なります  
3月12日(土)せんだい演劇工房10-BOX box-3  
3月19日(土)シルバーセンター 第一研修室  
3月26日(土)シルバーセンター 第一研修室
- 内 容：音楽にのって、適度な運動でからだリフレッシュ!  
座ったままでも腕が上がらなくても大丈夫!
- 対 象：親子に限らず、年齢や性別障がいの有無問わずご参加いただけます
- 参加費：一般500円、障がい者300円、高校生以下・ガイドヘルパー無料
- 服装等：動きやすい格好で、飲み物、タオルなどをご持参ください
- 申込方法：下記連絡先にTEL・E-mailで申込み
- 主 催：NPO法人アートワークショップすんぷちよ
- 連絡先：TEL：070-5017-5904  
E-mail：info@sun-pucho.com  
URL：http://www.sun-pucho.com/

### 3/12 心がずっと軽くなる ボケた家族の愛しかた

「地域で私たちにできることは、なに?」、認知症を地域で支えあう「つどい場」を運営する、丸尾多重子さんをお迎えし開催します。

- 日 時：3月12日(土)10:00～11:30
- 場 所：宮城県建設産業会館 7階 第1・2会議室  
(仙台市青葉区支倉町2-48)
- 内 容：講演「ボケた家族の愛し方」～地域でわたしたちにできることは、なに?～  
講師：丸尾 多重子氏  
(NPO法人つどい場さくらちゃん理事長)
- 参加費：無料
- 定 員：70名(先着順)
- 申込方法：下記申込フォームから事前申込み、あるいは下記連絡先までTEL(TEL後申込書をFAXで送信いたします)  
※申込フォーム  
http://www.clc-japan.com/events/detail/6277
- 主 催：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター
- 連絡先：TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737

### 3/12 みんなの印刷物デザインPlus パワーポイント講座

市民の情報発信に必要な印刷物のデザイン・レイアウトの基礎を学ぶとともに実際にPCを使用して、自由度の高いパワー

ています。ぜひ一緒に私たちと働いてみませんか？

- 職種(ホームヘルパー)：常勤職員、パート職員
- 勤務内容：同性の障がいを持つ利用者様のお宅に伺い、家事・身体・移動等の居宅介護全般(事業種名：障がい者在宅介護事業)
- 勤務地：仙台市内の利用者様のお宅
- 業務時間：24時間の間で、1日、1時間～7・8時間  
※主に、土日の勤務と、曜日に関わらず夜勤や宿泊勤務が可能な介助者を募集しています  
※宿泊勤務者(女性ヘルパー)急募  
※週1日の勤務からも可能、勤務日程、時間などは応相談
- 給与：【常勤職員】  
基本給 180,000円～ 資格手当 5,000円～  
交通費 15,000円を上限に実費  
【パート職員】  
時給 1,300円～1,640円(土日祝 加算有)  
資格手当 1時間あたり50円～ 宿泊手当 有り  
交通費 15,000円を上限に実費
- 資格要件：ホームヘルパー2級以上、または准看護師、看護師  
※今まで経験がなくても、障がい者の自立に關心のある方であれば可
- その他：私服可、社保/法定による、直行直帰可、正職員登用有、賞与有、自動車通勤可  
※試用期間、1ヶ月(時給1,000円～1,250円)
- 応募方法：お電話の上、履歴書(写貼)を郵送下さい  
受付時間9:00～17:00(月～金)  
※選考方法：面接  
※その他、興味のある方は、下記連絡先までお問合せ下さい
- 応募主体：NPO法人地域生活オウエン団♪せんだい
- 連絡先：担当：豊川、戸田  
〒982-0011 仙台市太白区長町1-6-1  
TEL：022-248-6016

※下記URLから、マイツリー対象樹木の中から希望する樹木NO.を記入して下さい。尚、希望する樹木がすべて登録済の場合は当会が選択いたしますのでご了承下さい

- 対象樹木：82本
- 管理料：5,000円/5年
- 振込先：郵便振替口座 02270-7-43877  
特定非営利活動法人 蔵王のブナと水を守る会
- 主催：NPO法人蔵王のブナと水を守る会
- 連絡先：事務局  
〒989-0231 白石市福岡蔵本字滝下102  
TEL：0224-25-3820 携帯：090-5180-2036  
FAX：022-248-5334  
E-mail：mail@zao.org  
URL：http://www.zao.org/

## 毎月仙台で開催！たいせつな人をなくした子どものためのワンデイプログラム@仙台

「ワンデイプログラム」は、親やきょうだい、祖父母、友達などの大切な人を、さまざまな要因で亡くした子どもたちのための場所です。好きな遊びをして過ごしながら、同じような体験をした仲間と出会い、「ひとりじゃない」と感じられるような場所です。よかったら、一度遊びに来てみませんか？

- 日時：毎月第1・3土曜日 13:00～16:30  
※日程は変更になる場合有。詳細はお問合せいただくか、ホームページをご覧ください
- 場所：仙台レインボーハウス(仙台市青葉区五橋2-1-15)
- 対象：大切な人を亡くした経験をもつ子ども  
※年齢は小中学生が中心ですが、未就学児もご相談ください  
※保護者の会も同時に開催しますので、ぜひお子様と一緒にお願いします
- 参加費：無料
- 申込方法：下記連絡先にTEL・E-mailで申込み  
申込み時、①お名前(保護者・お子様)、②お子様のご年齢(学年)、③お子様の性別、④アレルギーの有無(あれば詳細)、⑤参加希望日
- 主催：NPO法人子どもグリーンサポートステーション、あしなが育英会
- 連絡先：NPO法人子どもグリーンサポートステーション事務局  
TEL：022-796-2710 FAX：022-774-1612  
E-mail：info@cgss.jp  
URL：http://www.cgss.jp/

## 事業案内

### マイツリーへのお誘い

植林地内にある樹木一本を、自分の木として成長を応援し、森の復元活動に参加することができます。子ども、孫、あるいは恋人などの木とすることにより、物品の贈り物とは違った何かは相手の心に芽生えるかもしれません。誕生、入園、入学、卒業、成人、結婚、還暦など様々な記念としてマイツリーを利用してみてはいかがでしょうか。

- 申込方法：下記連絡先にFAX、E-mailで申込み  
申込み時、住所、申込者氏名、TEL、賛助会員/正会員/一般のいずれか、マイツリー登録者氏名(※申込者と登録者が同じ場合は、記入する必要はありません)、希望樹木NO. (※第1、第2、第3希望まで)を選択

## 会員募集

### さあ、みんなで外に出よう

自然豊かな仙台市とその近郊で、自然観察やトレッキング、

**ありがとうございます!!**  
今月の新入会員・継続会員 (2016.2.16現在) 敬称略

- 正会員 50名
- 賛助会員 95名

## 会員募集

会員種類	年会費
正会員個人・NPO	10,000円
正会員法人	20,000円
賛助会員個人	ー□ 3,000円
賛助会員NPO	ー□ 5,000円
賛助会員企業・団体	ー□ 20,000円

※正会員以外は、総会での議決権がありません。

**郵便振替口座**

口座番号 **02250-0-43800**

加入者名 **特定非営利活動法人 社の伝言板ゆるる**

会員申込の方は、通信欄に会員の種類をご記入ください。



# information

2月15日までにゆるる編集部に届いた情報です。  
詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。

## ボランティア情報

### アウトドア術(野外活動の知識、技術)を 多方面に生かすボランティア、スタッフ募集!

アウトドア(登山、トレッキングなど野外活動)を通して、健康、防災、福祉などの活動で、年齢を問わず社会に貢献するボランティア、スタッフや指導者を養成・募集しています。一緒に行動し、将来的に運営を一緒に考え、各イベントを企画しませんか。

- 活動期間：毎週、平日、休日とも1～2回は実施  
7:00～9:00集合、16:00～17:00解散  
開催内容により異なりますが、養成は希望者の参加可能な条件で実施
- 場 所：仙台市内と近郊、県外  
希望の内容、曜日、時間帯選択可能
- 対 象：年齢、性別不問  
月1回以上、1年以上、一定期間継続可能な方
- 活動内容：イベント、講座などでリーダーの補佐的な役割をして頂きます
- 受講費：1回1,000円(ボランティア事前講習、資料、保険含む)
- 報酬の有無：一定期間継続し、リーダー補佐の経験をした後に、スタッフとしてイベント企画や責任者の場合は内部規定に基づき報酬を支払います
- 申込方法：随時、下記連絡先まで、お問合せ下さい
- 児童参加：野山ウォーク、キッズ講座、福祉登山では5才以上の児童参加も可能ですが、10歳以下は大人(知人の親でもOK)と一緒に参加が条件です
- 応募主体：東北アウトドア情報センター
- 連絡先：担当：八嶋  
TEL：090-8616-1397  
(留守録とショートメールは24h受付)  
E-mail：toimail@nifty.com  
URL：http://toi2015.o.oo7.jp/

### アマニ・ヤ・アフリカ ボランティアスタッフ募集

アマニ・ヤ・アフリカは、ケニアと日本を結ぶ架け橋として、教育支援・経済的自立支援・文化交流を通して、ともに生き！ともに成長し合える活動をしています。ボランティアスタッフ 随時募集中です！まずはお問合せください！

- 活動内容：主にケニア現地での活動を仙台事務局として支える活動  
フェアトレード商品の販売・オンラインショップの運営、商品デザイン、国内イベントの企画運営、各種デザインなど
- 活動日時：毎週水曜日 19:00～21:00 その他イベント時
- 活動場所：事務所(仙台市青葉区国分町3-10-34 205号)、その他各種イベント会場等
- 申込方法：下記連絡先まで問合せ
- 応募主体：NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ
- 連絡先：TEL：022-797-7556  
E-mail：info@amani-ya.com

### フリースクール石巻フォルケ ボランティアスタッフ募集中

フリースクール石巻フォルケでは、不登校・中退の子どもたちが元気になって社会に出られるように、色々な活動を行っています。フリースクールに携わってみたい、多様な教育に関心がある、という方はお気軽にお問合せください！

- 活動日時：毎週火曜日・木曜日13:00～18:00
- 活動内容：不登校・中退の小学校～高校生の居場所支援(一緒にゲームやスポーツ等をします)
- 活動場所：フリースクール石巻フォルケ(※屋外の活動もあります)
- 対 象：年齢18歳～29歳までの方  
熱意と責任を持って、子どもたちと接することができる方(支援経験は問いません)
- 応募主体：NPO法人ワーカーズコープ
- 連絡先：フリースクール石巻フォルケ(担当：小澤)  
〒986-0876 石巻市西山町6-39  
カム口第2ビル2階  
TEL：0225-25-6811  
E-mail：ishinomaki-folke@roukyou.gr.jp

## 有給スタッフ募集

### 児童館職員募集

せんだい杜の子ども劇場は、子ども達の健やかな成長を支援する活動を続けています。今回、当団体が指定管理している児童館の職員を募集します。子どもが好きな方、明るく元気いっぱい働ける方大歓迎です！

- 業務内容：児童館運営、芸術文化事業、ワークショップ体験事業、子育て・親育ち支援事業
- 勤務地：新田児童館(仙台市宮城野区新田2-22-38)  
榴岡児童館(仙台市宮城野区榴ケ岡103-2)
- 勤務時間：12:30～19:30の内4～5時間×週5日 ※シフト制  
※休日は日曜・祝日とその他平日1日(有給有)
- 給与・待遇：時給850円～交通費/1日750円、月15,000円まで支給  
雇用保険、労災保険加入  
※2017年3月31日までの勤務。1年更新。更新の可能性あり
- 資格要件：幼稚園・教諭免許・保育士、その他子どもと関わる仕事の経験のある方
- 応募方法：電話連絡の上、履歴書(写貼)を郵送またはご持参ください  
※書類合格者には面接日時を通知  
詳細は、下記連絡先まで問合せ
- 応募主体：NPO法人せんだい杜の子ども劇場
- 連絡先：TEL：022-375-3548  
E-mail：morinokodomo@s8.dion.ne.jp

### 常勤・パート介助者 常勤・非常勤職員募集

この度、下記の内容で介助者を募集しています。初めての方でも大丈夫です。障がい者の活動に興味のある方、お待ちし



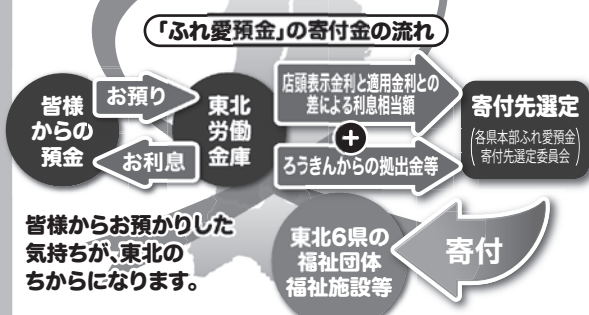
社会貢献目的定期預金

商品概要

ろうきん

ふれ愛預金

あなたの預金で、東北を優しく元気にできます。  
ろうきんは、<ろうきん>だからこそできる役割で、  
皆様のあたたかい助け合いのころをつなぎます。  
皆様からお預かりした気持ちが、東北のちからになります。



ご利用いただける方	個人・団体		
定期預金種類 お預入れ金額	スーパー定期 (1万円以上)	スーパー定期300 (300万円以上)	大口定期 (1,000万円以上)
お預入れ期間	1年(自動継続)		
適用金利	各種定期預金の店頭表示金利から30%を減じた金利 適用金利=店頭表示金利×(1-0.3) ※ 小数点第4位繰上げ		
寄付額	店頭表示金利と適用金利の差による利息相当額に、東北労働金庫からの 拠出金等を加算した額		
寄付計算期間 寄付実施日	毎年10月1日から翌年9月30日を計算期間とし、10月~12月に寄付いたします。		
満期時のお取扱い	期間1年で「社会貢献目的定期預金」として自動的に継続いたします (元金利息自動継続または元金自動継続)		
中途解約	当金庫所定の期限前解約利率により計算したお利息とともに、元金をお支払いいたします。		
税金	お利息は源泉分離課税の対象となります。ただし、マル優適用の場合は除きます。		
寄付先	東北6県内福祉団体・福祉施設等に寄付いたします。 寄付先は各県に設置する「寄付先選定委員会」で毎年決定いたします。		
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○店頭金利は毎週変更いたします。</li> <li>○東北労働金庫本支店窓口でのお取扱いを対象とさせていただきます。</li> <li>○詳しくはお近くのろうきん窓口でお問い合わせください。</li> <li>○寄付金控除の対象ではありません。 ○寄付金明細の発行はできません。</li> </ul>		

※店頭に説明書をご用意しています。詳しくはお近くのろうきん窓口にお問い合わせください。 2016年3月1日現在

お問合せ・お申込みは<東北ろうきん>の最寄りの店舗へ



生活応援バンク  
とうきん 東北労働金庫

☎0120-1919-62 受付時間  
平日午前9時~午後5時  
<http://www.tohoku-rokin.or.jp>

「伝えたい!がんばる宮城のNPO」

開催日  
3/27  
日

あなたの身近で復興・被災者支援や地域課題の解決等に取り組んでいるNPO法人等を知っていただくため、下記の「成果報告会」と「活動紹介」を開催します。NPO関係者や企業のCSR担当者、自治体関係者、NPOやボランティア活動に関心をお持ちの県民の方々など、多数のご来場をお待ちしています。

平成27年度「震災復興担い手NPO等支援事業」成果報告会・情報交換会

平成27年度「宮城県震災復興担い手NPO等支援事業」に採択された13団体による復興・被災者支援の取組をご紹介します。  
※関心を持たれた団体の活動報告だけにご参加いただくことも可能です。各団体の報告の順番・時間帯については、県のホームページ等に後日掲載します。

開催日時 平成28年3月27日(日) 10:00~16:30

会場 TKPガーデンシティ仙台 ホールB-2  
(仙台市青葉区中央1-3-1 アエル21階)

参加費 無料

申込方法 参加希望の方は、氏名、所属、住所、電話番号、メールアドレス、FAX番号をご記入の上、右記宛先まで電話、FAXまたはE-mailでお申込みください。

\*当日の参加申込みも承りますが、会場の都合上、できるだけ事前の申込みをお願いします。

認定NPO法人(特定非営利活動法人)活動紹介

宮城県内の認定・仮認定NPO法人19団体の活動をご紹介します。展示と、ステージ発表を行います。様々な地域課題や社会問題の解決に挑戦するNPO法人の生の声を聞くことができるチャンスです。

開催日時 平成28年3月27日(日) 11:00~16:30

会場 アエル アトリウム  
(仙台市青葉区中央1-3-1 アエル2階)

参加費 無料・申込み不要

申込 認定NPO法人杜の伝言板ゆるる  
〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6  
問合せ先 TEL:022-791-9323 FAX:022-791-9327  
【E-mail】npo@yururu.com 【URL】http://www.yururu.com/

【主催】 宮城県 【企画・実施】 認定NPO法人杜の伝言板ゆるる